

平成20年9月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年8月14日

上場会社名 GMOペイメントゲートウェイ株式会社 上場取引所 東証マザーズ
 コード番号 3769 URL <http://www.gmo-pg.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相浦 一成
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画室長 (氏名) 村松 竜 TEL (03) 3464-0182

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年9月期第3四半期の連結業績 (平成19年10月1日 ~ 平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月期第3四半期	1,608	9.0	542	5.0	543	4.6	317	3.8
19年9月期第3四半期	1,475	23.6	516	33.0	519	30.3	306	34.8
19年9月期	1,945		641		645		377	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年9月期第3四半期	3,720	99	3,711	54
19年9月期第3四半期	3,587	33	3,570	99
19年9月期	4,421	09	4,402	74

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年9月期第3四半期	6,333		2,754		43.5	32,263	09	
19年9月期第3四半期	5,637		2,484		44.1	29,099	05	
19年9月期	5,793		2,579		44.5	30,214	74	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年9月期第3四半期	812		47		△126		5,204	
19年9月期第3四半期	1,369		△234		△93		4,388	
19年9月期	1,507		△290		△93		4,469	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19年9月期	—	—	1,500	00	1,500	00
20年9月期	—	—	—	—	1,750	00
20年9月期(予想)	—	—	1,750	00		

3. 平成20年9月期の連結業績予想 (平成19年10月1日 ~ 平成20年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,305	18.5	777	21.2	750	16.3	428	13.5	5,021	04

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 (2) 四半期連結財務諸表の作成基準 : 中間連結財務諸表作成基準
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 (4) 会計監査人の関与 : 有

四半期財務諸表については、東京証券取引所の「有価証券上場規程施行規則」の別添に定められている「四半期財務諸表等に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

5. 個別業績の概要（平成19年10月1日～平成20年6月30日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月期第3四半期	1,473	4.4	467	△1.4	476	△3.1	277	△1.9
19年9月期第3四半期	1,411	20.6	474	25.9	491	24.4	282	26.7
19年9月期	1,848		579		601		344	

	1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭
20年9月期第3四半期	3,249	47
19年9月期第3四半期	3,313	70
19年9月期	4,041	85

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年9月期第3四半期	5,735		2,676		46.7	31,357	27	
19年9月期第3四半期	5,329		2,456		46.1	28,770	35	
19年9月期	5,404		2,542		47.0	29,780	44	

6. 平成20年9月期の個別業績予想（平成19年10月1日～平成20年9月30日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,135	15.5	694	19.9	682	13.5	391	13.7	4,583	49

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、5ページ「【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間のわが国の経済環境は、アメリカの景気後退懸念・株式や為替市場の変動・原油価格の動向等から景気回復は足踏み状態にあり、個人消費及び企業の設備投資は横ばいで伸び悩みとなりました。一方、当社グループの事業が立脚する市場背景は順調に推移いたしました。

消費者向け電子商取引市場は、物販に加え、会員サービス・音楽・ゲーム・電子書籍などのサービス・デジタルコンテンツ市場の拡大に牽引され引き続き堅調に推移いたしました。クレジットカード業界においても、クレジットカードのポイントプログラムなどの利便性を背景に、今までクレジットカードが利用されていなかった生活に密着した支払い分野への適用が進捗しております。例えば、電気・ガス・水道などの公共料金、自動車税・固定資産税・国民年金などの公金、他にも家賃、病院への導入が徐々に進んでおります。また、利便性を背景にクレジットアプリケーションを搭載した電子マネー（非接触ICカード）の普及が堅調に推移しており、今後益々クレジットカードの利用が拡大することが見込まれております。

このような状況の中、当社グループは、増収要因となる事業規模の拡大を図るため、以下に示す3つの目標に基づいて事業を推進いたしました。

なお、当社グループは、当社と当社連結子会社のイプシロン㈱からなり、GMOインターネット㈱の連結対象子会社として、クレジットカード決済処理サービス等を行っております。

①加盟店数・決済処理件数及び決済処理金額の増大（オンライン課金分野）

直接販売・OEM販売・加盟店を多数抱える企業に対する業務提携型のビジネスの推進等により、加盟店の効率的な新規獲得に注力し、当社グループの売上の指標である「加盟店数」「決済処理件数」「決済処理金額」の増大に努めてまいりました。

モール事業者等との積極的な業務提携などにより、前連結会計年度における楽天市場分店舗の減少後、再度新規加盟店の増加ペースが加速した結果、当第3四半期連結会計期間末の稼働店舗数は平成19年9月末比5,317店舗増加の18,453店となりました。

【稼働店舗数推移】

	平成16年9月末	平成17年9月末	平成18年9月末	平成19年9月末	平成20年6月末
稼働店舗数(店)	6,837	16,530	21,245	13,136	18,453

(注) 稼働店舗数とは、当サービスを利用するための店舗毎のIDの個数です。当社グループと契約状態にあり、当システムに接続されいつでも決済処理可能な店舗の数を意味します。

また、従来から注力している潜在的成長性の高い有望な加盟店の戦略的な開拓により獲得した既存店舗を中心に決済処理件数と金額が順調に増加し、売上高の増加に貢献いたしました。特に代表加盟サービスによる加盟店売上については堅調に推移し、前第3四半期連結会計期間に比べ50.7%増の380,334千円となりました。

なお、当社の連結子会社であるイプシロン㈱の稼働店舗数が着実に増加したことも、加盟店売上の増加に貢献いたしました。同社は、クレジットカード以外に、コンビニ収納・プリペイドカード・ネットバンク等の各種決済手段に一括して対応する「マルチ決済サービス」を、初期費・月額固定費を無料にて小規模事業者に対しホームページを介して非対面で販売・提供しております。当第3四半期連結会計期間における同社の売上高は139百万円（前年同期比114.9%増）となりました。

一方、加盟店からの要望の高まりとオンラインショッピング市場において決済手段が多岐にわたってきたことを受け、クレジットカードに加えコンビニ収納・電子マネー・インターネットバンキングなど多様な決済手段を一括して提供するSaaS型「PGマルチペイメントサービス」を、平成20年9月1日を目処に開始することを決定しております。

②新規分野の開拓（継続課金分野）

公共料金・公金・その他生活に密着した月額サービスの支払いの分野において、クレジットカード決済が徐々に浸透しつつある中、当社は将来のビジネスの布石・基盤を築くべく、引き続き新規サービスの開拓に努めてまいりました。

当第3四半期連結会計期間においては、平成20年5月16日に社会保険庁が平成20年8月1日から平成21年3月31日まで委託する国民年金保険料のクレジットカード納付に当社サービスの採用が決定し、平成20年5月29日に東京都の「緑の東京募金」クレジットカード払いにおいて、水道料金クレジットカード払いに続き東京都からの採用が決定いたしました。また、平成20年6月20日には大阪府の「ふるさと納税」クレジットカード払いに当社サービスの導入が決定し、これを機に「ふるさと納税導入促進キャンペーン」を実施いたしました。

なお、藤沢市が平成20年5月に実施した平成20年度のインターネット及び携帯電話を利用した軽自動車税の収納において、クレジットカード納付利用率（件数ベース）が7.2%と前年度の5.1%より増加し、着実に浸透しつつあります。

③加盟店に対して提供する付加価値サービスの拡大

加盟店の当社利用付加価値を高めるべく、早期入金サービスをはじめとした、決済業務に付帯関連する領域のサービスの拡大に努めてまいりました。

当第3四半期連結会計期間においては、業務の効率化や内部統制の観点等から拡大しつつあるコーポレートカード市場において、法人向け経費精算ASP「GMLett0（ジムレット）」のサービスを販売開始し、BtoE分野へと活動の場を広げました。

一方、業務プロセスの堅確化をはじめとした内部統制体制の強化、及び今後想定される公共料金や公金などの大型案件の増加や、既存加盟店の決済処理件数が継続的に増加することを見越し、決済ネットワークの基盤強化、セキュリティ面の更なる強化、並びにサーバー群の更改を継続いたしました。

このため、売上原価が279,021千円（前年同期比16.1%増）、販売費及び一般管理費が787,486千円（前年同期比9.5%増）となっております。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結会計期間の業績は、売上高1,608,840千円（前年同期比9.0%増）、営業利益542,332千円（前年同期比5.0%増）、経常利益543,752千円（前年同期比4.6%増）、四半期純利益317,656千円（前年同期比3.8%増）となりました。

なお第3四半期（平成20年4月から6月）におきましては、売上高552,284千円（前年同期比11.4%増）、経常利益193,454千円（前年同期比21.9%増）と第2四半期（平成20年1月から3月）に続き前年同四半期比でプラスとなりました。

売上高経常利益率については、当第3四半期連結会計期間は33.8%となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ539,895千円増加し、6,333,466千円となりました。主な増加要因は、現金及び預金の増加634,218千円によるものであり、その主な内容は代表加盟店契約による加盟店に対する預り金の増加によるものであります。

なお、加盟店に対する預り金は、翌月10日には大半が支払われるため預り金残高の減少とともに現金及び預金も減少いたします。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ365,030千円増加し、3,579,204千円となりました。主な増加要因は、預り金の増加388,651千円であり、その主な内容は代表加盟店契約による加盟店に対する預り金の増加であります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ174,865千円増加し、2,754,261千円となりました。主な増加要因は、第3四半期純利益の計上317,656千円によるものであります。

④キャッシュ・フローの概況

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、期首残高に比べ734,218千円増加し、当第3四半期連結会計期間末には、5,204,076千円となりました。当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローは以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間において営業活動の結果得られた資金は812,672千円（前年同期は1,369,746千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前第3四半期純利益545,461千円の計上と預り金388,651千円の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間において投資活動の結果得られた資金は47,980千円（前年同期は234,349千円の使用）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入100,000千円、無形固定資産の取得による支出98,727千円、投資有価証券の売却による収入51,509千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間において財務活動の結果使用した資金は126,345千円（前年同期は93,391千円の使用）となりました。これは、配当金の支払いによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

(当期の見通し)

平成20年9月期の見通し（自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日）

物販に加え、会員サービス・音楽・ゲーム・電子書籍などのサービス・デジタルコンテンツ市場の拡大、電気・ガス・水道などの公共料金、自動車税・固定資産税・国民年金などの公金、他にも家賃、病院などの生活密着型分野へのクレジットカード決済の浸透、並びにクレジットカードアプリケーションを搭載した電子マネー（非接触ICカード）の普及などにより、非対面のクレジットカード決済市場は今後とも引き続き順調に拡大することが予想されます。

引き続き、営業効率の向上、当第3四半期連結会計期間末までに実施した複数の業務提携の進展、並びに普及拡大が予想される継続課金分野へのサービス展開により売上の増加が継続することを見込んでおります。

営業費用に関しましては、売上高原価率は引き続きほぼ一定と想定しており、また販売費及び一般管理費については、成長基盤の更なる盤石化を目的として、業務プロセスの堅確化をはじめとした内部統制体制の強化のため戦略的な経費計上を想定しておりますが、当連結会計年度におけるの予算内での推移を継続することを見込んでおります。

なお平成20年9月期の通期連結業績予想につきましては、これらの進捗推移を見つつ鋭意精査する所存であり、据え置きとさせていただきます。

以上のことから、平成20年9月期の通期連結業績予想は、以下のとおりです。

	平成20年9月期	対前年同期増減率	平成19年9月期
	百万円	%	百万円
売上高	2,305	18.5	1,945
営業利益	777	21.2	641
経常利益	750	16.3	645
当期純利益	428	13.5	377

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

4. その他

期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

区分	注記 番号	前第3四半期連結会計期間末 (平成19年6月30日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年9月30日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1. 現金及び預金		4,388,127		5,204,076		4,569,858	
2. 売掛金		265,605		274,380		237,979	
3. 商品		176		157		167	
4. 貯蔵品		57		76		50	
5. 前渡金		157,782		115,484		154,074	
6. 前払費用		22,369		23,705		17,616	
7. 繰延税金資産		13,175		25,908		22,520	
8. 未収入金		10,355		13,768		10,777	
9. 関係会社預け金		100,000		—		—	
10. その他		2,029		527		57,446	
貸倒引当金		△10,702		△9,920		△10,131	
流動資産合計		4,948,977	87.8	5,648,163	89.2	5,060,356	87.3
II 固定資産							
1. 有形固定資産	※1						
(1) 建物		22,758		18,918		21,646	
(2) 工具器具備品		95,373	118,132	80,725	99,644	106,763	128,410
2. 無形固定資産							
(1) 特許権		103		76		96	
(2) 商標権		3,602		3,218		3,726	
(3) ソフトウェア		214,440		271,370		229,206	
(4) のれん		46,163		43,562		45,513	
(5) その他		28,907	293,217	39,003	357,231	30,734	309,277
3. 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券		123,517		89,417		164,067	
(2) 従業員長期貸付金		609		3,454		306	
(3) 破産更生債権等		2,938		6,348		4,614	
(4) 長期前払費用		1,851		3,453		4,570	
(5) 敷金保証金		87,675		87,675		87,676	
(6) 繰延税金資産		63,458		44,425		38,905	
貸倒引当金		△2,938	277,112	△6,348	228,426	△4,614	295,526
固定資産合計		688,462	12.2	685,302	10.8	733,214	12.7
資産合計		5,637,440	100.0	6,333,466	100.0	5,793,570	100.0

GMOペイメントゲートウェイ㈱ (3769) 平成20年9月期第3四半期財務・業績の概況

区分	注記 番号	前第3四半期連結会計期間末 (平成19年6月30日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年9月30日)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 買掛金		49,905		49,732		50,665		
2. 未払金		94,776		67,956		54,171		
3. 未払法人税等		79,531		102,755		137,513		
4. 未払消費税等		20,740		21,458		22,435		
5. 前受金		2,627		9,998		2,568		
6. 預り金		2,889,966		3,308,331		2,919,679		
7. 前受収益		431		431		431		
8. 賞与引当金		9,813		11,471		21,348		
9. その他		1,846		3,419		1,711		
流動負債合計		3,149,638	55.9	3,575,555	56.4	3,210,524	55.4	
II 固定負債								
1. 預り保証金		3,649		3,649		3,649		
固定負債合計		3,649	0.0	3,649	0.1	3,649	0.1	
負債合計		3,153,288	55.9	3,579,204	56.5	3,214,174	55.5	
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金		655,241	11.6	655,241	10.3	655,241	11.3	
2. 資本剰余金		915,163	16.3	915,163	14.5	915,163	15.8	
3. 利益剰余金		918,246	16.3	1,179,044	18.6	989,441	17.1	
4. 自己株式		△4,500	△0.1	△4,500	△0.1	△4,500	△0.1	
株主資本合計		2,484,151	44.1	2,744,949	43.3	2,555,346	44.1	
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価 差額金		—	—	9,312	0.2	24,050	0.4	
評価・換算差額等合計		—	—	9,312	0.2	24,050	0.4	
純資産合計		2,484,151	44.1	2,754,261	43.5	2,579,396	44.5	
負債純資産合計		5,637,440	100.0	6,333,466	100.0	5,793,570	100.0	

(2) 四半期連結損益計算書

区分	注記 番号	前第3四半期連結会計期間 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)		当第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成20年6月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成18年10月1日 至平成19年9月30日)				
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)			
I 売上高			1,475,891	100.0		1,608,840	100.0		1,945,011	100.0
II 売上原価			240,372	16.3		279,021	17.3		318,497	16.4
売上総利益			1,235,518	83.7		1,329,818	82.7		1,626,514	83.6
III 販売費及び一般管理費	※1		719,141	48.7		787,486	49.0		984,589	50.6
営業利益			516,377	35.0		542,332	33.7		641,925	33.0
IV 営業外収益										
1. 受取利息		3,249			506		3,643			
2. 受取配当金		93			275		93			
3. 受取保険金		—			4,885		—			
4. その他		829	4,172	0.3	181	5,848	0.4	969	4,707	0.2
V 営業外費用										
1. 株式交付費		227			—		227			
2. 支払手数料		—			4,333		—			
3. その他		409	636	0.1	94	4,428	0.3	495	722	0.0
経常利益			519,912	35.2		543,752	33.8		645,909	33.2
VI 特別利益										
1. 投資有価証券売却益		—	—	—	32,009	32,009	2.0	—	—	—
VII 特別損失										
1. 固定資産除却損	※2	32			—		53			
2. 投資有価証券評価損		—	32	0.0	30,300	30,300	1.9	—	53	0.0
税金等調整前第3四半期(当期)純利益			519,879	35.2		545,461	33.9		645,855	33.2
法人税、住民税及び事業税		178,461			226,601		234,534			
法人税等調整額		35,401	213,862	14.5	1,204	227,805	14.2	34,109	268,643	13.8
第3四半期(当期)純利益			306,017	20.7		317,656	19.7		377,212	19.4

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期連結会計期間（自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日）

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
平成18年9月30日 残高 (千円)	649,491	909,413	718,739	△4,500	2,273,144	2,273,144
第3四半期連結会計期間中の 変動額						
新株の発行 (千円)	5,750	5,749	—	—	11,500	11,500
剰余金の配当 (千円)	—	—	△106,511	—	△106,511	△106,511
第3四半期純利益 (千円)	—	—	306,017	—	306,017	306,017
第3四半期連結会計期間中の 変動額合計 (千円)	5,750	5,749	199,506	—	211,006	211,006
平成19年6月30日 残高 (千円)	655,241	915,163	918,246	△4,500	2,484,151	2,484,151

当第3四半期連結会計期間（自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日）

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
平成19年9月30日 残高 (千円)	655,241	915,163	989,441	△4,500	2,555,346	24,050	2,579,396
第3四半期連結会計期間中の 変動額							
剰余金の配当 (千円)	—	—	△128,053	—	△128,053	—	△128,053
第3四半期純利益 (千円)	—	—	317,656	—	317,656	—	317,656
株主資本以外の項目の第3 四半期連結会計期間中の 変動額 (純額) (千円)	—	—	—	—	—	△14,738	△14,738
第3四半期連結会計期間中の 変動額合計 (千円)	—	—	189,603	—	189,603	△14,738	174,865
平成20年6月30日 残高 (千円)	655,241	915,163	1,179,044	△4,500	2,744,949	9,312	2,754,261

前連結会計年度（自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日）

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
平成18年9月30日 残高 (千円)	649,491	909,413	718,739	△4,500	2,273,144	—	2,273,144
連結会計年度中の 変動額							
新株の発行 (千円)	5,750	5,749	—	—	11,500	—	11,500
剰余金の配当 (千円)	—	—	△106,511	—	△106,511	—	△106,511
当期純利益 (千円)	—	—	377,212	—	377,212	—	377,212
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純 額) (千円)	—	—	—	—	—	24,050	24,050
連結会計年度中の 変動額合計 (千円)	5,750	5,749	270,701	—	282,201	24,050	306,251
平成19年9月30日 残高 (千円)	655,241	915,163	989,441	△4,500	2,555,346	24,050	2,579,396

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		前第3四半期連結会計期間 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成20年6月30日)	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自平成18年10月1日 至平成19年9月30日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動による キャッシュ・フロー				
税金等調整前第3四半期(当 期)純利益		519,879	545,461	645,855
減価償却費		61,393	83,450	87,613
のれん償却額		1,950	1,950	2,600
引当金の増減額 (減少:△)		△12,154	△8,355	487
受取利息及び受取配当金		△3,342	△781	△3,737
為替差損益 (差益:△)		△53	89	24
株式交付費		227	—	227
投資有価証券売却益		—	△32,009	—
固定資産除却損		32	—	53
投資有価証券評価損		—	30,300	—
売上債権の増減額 (増加:△)		△21,555	△38,134	4,394
たな卸資産の増減額 (増加:△)		71	△16	88
前渡金の増減額 (増加:△)		△138,164	38,590	△134,456
未収入金の増減額 (増加:△)		△1,784	△2,991	△2,205
仕入債務の増減額 (減少:△)		12,197	△932	12,956
預り金の増減額 (減少:△)		1,195,447	388,651	1,225,160
その他		33,385	65,944	△54,056
小計		1,647,531	1,071,218	1,785,008
利息及び配当金の受取額		3,342	781	3,737
法人税等の支払額		△281,128	△259,327	△281,128
営業活動による キャッシュ・フロー		1,369,746	812,672	1,507,617

		前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
II 投資活動による キャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出		△100,000	—	△100,000
定期預金の払戻による収入		100,000	100,000	100,000
有形固定資産の取得による支出		△58,204	△1,407	△82,004
無形固定資産の取得による支出		△125,817	△98,727	△155,087
投資有価証券の取得による支出		△20,517	—	△20,517
投資有価証券の売却による収入		—	51,509	—
敷金の支出		△12,021	—	△12,021
敷金の返還による収入		1,007	—	1,007
預り保証金の返還による支出		△17,303	—	△17,303
その他		△1,493	△3,395	△4,350
投資活動による キャッシュ・フロー		△234,349	47,980	△290,277
III 財務活動による キャッシュ・フロー				
株式の発行による収入		11,272	—	11,272
配当金の支払額		△104,664	△126,345	△104,799
財務活動による キャッシュ・フロー		△93,391	△126,345	△93,526
IV 現金及び現金同等物に係る換算差 額		53	△89	△24
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少: △)		1,042,057	734,218	1,123,788
VI 現金及び現金同等物の期首残高		3,346,069	4,469,858	3,346,069
VII 現金及び現金同等物の第3四半期 末(期末)残高	※1	4,388,127	5,204,076	4,469,858

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
1. 連結の範囲に関する事項	連結子会社の数 1社 連結子会社の名称 イブシロン株式会社	連結子会社の数 同左 連結子会社の名称 同左	連結子会社の数 同左 連結子会社の名称 同左
2. 持分法の適用に関する事項	非連結子会社及び関連会社がないため該当事項はありません。	同左	同左
3. 連結子会社の四半期決算日(決算日)等に関する事項	連結子会社であるイブシロン㈱の第3四半期決算日は12月31日であります。第3四半期連結財務諸表の作成に当たっては、第3四半期連結決算日現在で実施した仮決算に基づく第3四半期財務諸表を使用しております。	連結子会社であるイブシロン㈱は決算期変更を行っており、決算日を3月31日から9月30日に変更しておりますが、第3四半期連結財務諸表の作成に当たっては、第3四半期連結決算日現在で実施した仮決算に基づく第3四半期財務諸表を使用しております。	連結子会社であるイブシロン㈱の決算日は3月31日であります。連結財務諸表の作成に当たっては、連結決算日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しております。
4. 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法	① 有価証券 その他有価証券 _____	① 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの 同左	① 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 同左
	時価のないもの 移動平均法による原価法	同左	同左
	② たな卸資産 商品 個別法による原価法 貯蔵品 個別法による原価法	② たな卸資産 商品 同左 貯蔵品 同左	② たな卸資産 商品 同左 貯蔵品 同左
	① 有形固定資産 定率法 主な耐用年数 建物 6～15年 工具器具備品 4～15年 (会計方針の変更) 法人税法の改正(所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号)に伴い、平成19年4月1日以降に取得したものについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。 これによる損益への影響はありません。	① 有形固定資産 同左 (追加情報) 法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額まで償却が終了した連結会計年度の翌連結会計年度から5年間で均等償却する方法によっております。 なお、この変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前第3四半期純利益に与える影響は軽微であります。	① 有形固定資産 同左 (会計方針の変更) 法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益は、それぞれ773千円減少しております。

項目	前第3四半期連結会計期間 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成20年6月30日)	前連結会計年度 (自平成18年10月1日 至平成19年9月30日)
<p>(3) 重要な引当金の計上基準</p> <p>(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準</p> <p>(5) 重要なリース取引の処理方法</p> <p>(6) その他四半期連結財務諸表（連結財務諸表）作成のための重要な事項</p>	<p>② 無形固定資産 市場販売目的ソフトウェア 見込販売数量に基づく償却額と残存有効期間（3年）に基づく均等配分額を比較し、いずれか大きい額を計上 自社利用ソフトウェア 社内における利用可能期間（3～5年）に基づく定額法 ただし、特定顧客との契約に基づくサービス提供目的のソフトウェアについては、見込販売収益に基づく償却額と残存有効期間（5年以内）に基づく均等償却額を比較し、いずれか大きい額を計上 上記以外のもの 定額法</p> <p>① 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>② 賞与引当金 従業員の賞与の支給に充てるため、将来の支給見込額のうち当第3四半期連結会計期間に対応する見積額を計上しております。</p> <p>外貨建金銭債権債務は、第3四半期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。</p> <p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>消費税等の会計処理 税抜方式によっております。</p>	<p>② 無形固定資産 市場販売目的ソフトウェア 同左</p> <p>自社利用ソフトウェア 同左</p> <p>上記以外のもの 同左</p> <p>① 貸倒引当金 同左</p> <p>② 賞与引当金 同左</p> <p>同左</p> <p>同左</p> <p>消費税等の会計処理 同左</p>	<p>② 無形固定資産 市場販売目的ソフトウェア 同左</p> <p>自社利用ソフトウェア 同左</p> <p>上記以外のもの 同左</p> <p>① 貸倒引当金 同左</p> <p>② 賞与引当金 従業員の賞与の支給に充てるため、将来の支給見込額のうち当連結会計年度に対応する見積額を計上しております。</p> <p>外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。</p> <p>同左</p> <p>消費税等の会計処理 同左</p>
<p>5. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書（連結キャッシュ・フロー計算書）における資金の範囲</p>	<p>四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p>	<p>同左</p>	<p>連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p>

表示方法の変更

前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)
(四半期連結貸借対照表) 前第3四半期連結会計期間において、「連結調整勘定」として掲記されていたものは、当第3四半期連結会計期間から、「のれん」と表示しております。	—————
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書) 前第3四半期連結会計期間において、「連結調整勘定償却額」として掲記されていたものは、当第3四半期連結会計期間から、「のれん償却額」と表示しております。	—————

(5) 注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

前第3四半期連結会計期間末 (平成19年6月30日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度 (平成19年9月30日)
※1. 有形固定資産の減価償却累計額 58,488千円	※1. 有形固定資産の減価償却累計額 101,814千円	※1. 有形固定資産の減価償却累計額 71,441千円

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結会計期間 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成19年10月1日 至平成20年6月30日)	前連結会計年度 (自平成18年10月1日 至平成19年9月30日)																				
<p>※1. 販売費及び一般管理費のうち、主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>給与手当</td> <td>266,022千円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td>9,813千円</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金繰入額</td> <td>3,883千円</td> </tr> <tr> <td>業務委託費</td> <td>40,367千円</td> </tr> </table>	給与手当	266,022千円	賞与引当金繰入額	9,813千円	貸倒引当金繰入額	3,883千円	業務委託費	40,367千円	<p>※1. 販売費及び一般管理費のうち、主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>給与手当</td> <td>295,906千円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td>11,471千円</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金繰入額</td> <td>3,721千円</td> </tr> </table>	給与手当	295,906千円	賞与引当金繰入額	11,471千円	貸倒引当金繰入額	3,721千円	<p>※1. 販売費及び一般管理費のうち、主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>給与手当</td> <td>360,883千円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td>21,348千円</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金繰入額</td> <td>9,304千円</td> </tr> </table> <p>(追加情報) 前連結会計年度において、「役員報酬」に含めて処理しておりました「使用人兼務取締役に対する使用人分給与相当額」(前連結会計年度21,615千円)は、金額的重要性が増したため、明瞭表示の観点から、当連結会計年度より「給与手当」に含めて処理しております。 これに伴い、上記主要な費目及び金額の「給与手当」には、前連結会計年度において「役員報酬」として処理しておりました「使用人兼務取締役に対する使用人分給与相当額」35,421千円を含めて処理しております。</p>	給与手当	360,883千円	賞与引当金繰入額	21,348千円	貸倒引当金繰入額	9,304千円
給与手当	266,022千円																					
賞与引当金繰入額	9,813千円																					
貸倒引当金繰入額	3,883千円																					
業務委託費	40,367千円																					
給与手当	295,906千円																					
賞与引当金繰入額	11,471千円																					
貸倒引当金繰入額	3,721千円																					
給与手当	360,883千円																					
賞与引当金繰入額	21,348千円																					
貸倒引当金繰入額	9,304千円																					
<p>※2. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>32千円</td> </tr> </table>	工具器具備品	32千円	<p>※2. _____</p>	<p>※2. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <table> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>53千円</td> </tr> </table>	工具器具備品	53千円																
工具器具備品	32千円																					
工具器具備品	53千円																					

(四半期連結株主資本等変動計算書関係)

前第3四半期連結会計期間(自平成18年10月1日至平成19年6月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当第3四半期連結会計期間 増加株式数(株)	当第3四半期連結会計期間 減少株式数(株)	当第3四半期連結会計期間末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式(注)	85,212.8	160	—	85,372.8
合計	85,212.8	160	—	85,372.8
自己株式				
普通株式	4	—	—	4
合計	4	—	—	4

(注) 普通株式の発行済株式総数の増加160株は、新株予約権(ストックオプション)の権利行使によるものであります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成18年12月21日 定時株主総会	普通株式	106,511	1,250	平成18年9月30日	平成18年12月22日

(2) 基準日が当第3四半期連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結会計期間（自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数（株）	当第3四半期連結会計期間 増加株式数（株）	当第3四半期連結会計期間 減少株式数（株）	当第3四半期連結会計期間末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式	85,372.8	—	—	85,372.8
合計	85,372.8	—	—	85,372.8
自己株式				
普通株式	4	—	—	4
合計	4	—	—	4

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額（円）	基準日	効力発生日
平成19年12月19日 定時株主総会	普通株式	128,053	1,500	平成19年9月30日	平成19年12月20日

(2) 基準日が当第3四半期連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

前連結会計年度（自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数（株）	当連結会計年度 増加株式数（株）	当連結会計年度 減少株式数（株）	当連結会計年度末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式（注）	85,212.8	160	—	85,372.8
合計	85,212.8	160	—	85,372.8
自己株式				
普通株式	4	—	—	4
合計	4	—	—	4

（注）普通株式の発行済株式総数の増加160株は、新株予約権（ストックオプション）の権利行使によるものであります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり 配当額（円）	基準日	効力発生日
平成18年12月21日 定時株主総会	普通株式	106,511	1,250	平成18年9月30日	平成18年12月22日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	配当の原資	1株当たり 配当額（円）	基準日	効力発生日
平成19年12月19日 定時株主総会	普通株式	128,053	利益剰余金	1,500	平成19年9月30日	平成19年12月20日

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)																		
<p>※1. 現金及び現金同等物の第3四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: center;">(平成19年6月30日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">4,388,127千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△100,000千円</td> </tr> <tr> <td>関係会社預け金</td> <td style="text-align: right;">100,000千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">4,388,127千円</td> </tr> </table> <p>(注) 関係会社預け金は、親会社であるGMOインターネット㈱並びにその関係会社各社の資金を一元化して効率活用することを目的とした「キャッシュマネジメントサービス」により、GMOインターネット㈱へ3ヶ月以内の任意の期間にて寄託している資金であります。</p>	現金及び預金勘定	4,388,127千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△100,000千円	関係会社預け金	100,000千円	現金及び現金同等物	4,388,127千円	<p>※1. 現金及び現金同等物の第3四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: center;">(平成20年6月30日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">5,204,076千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">5,204,076千円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	5,204,076千円	現金及び現金同等物	5,204,076千円	<p>※1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <p style="text-align: center;">(平成19年9月30日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">4,569,858千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△100,000千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">4,469,858千円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	4,569,858千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△100,000千円	現金及び現金同等物	4,469,858千円
現金及び預金勘定	4,388,127千円																			
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△100,000千円																			
関係会社預け金	100,000千円																			
現金及び現金同等物	4,388,127千円																			
現金及び預金勘定	5,204,076千円																			
現金及び現金同等物	5,204,076千円																			
現金及び預金勘定	4,569,858千円																			
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△100,000千円																			
現金及び現金同等物	4,469,858千円																			

(リース取引関係)

前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)																																																
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第3四半期末残高相当額	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第3四半期末残高相当額	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>第3四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>52,818</td> <td>12,324</td> <td>40,493</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>86,106</td> <td>20,091</td> <td>66,015</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>138,925</td> <td>32,415</td> <td>106,509</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	52,818	12,324	40,493	ソフトウェア	86,106	20,091	66,015	合計	138,925	32,415	106,509	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>第3四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>52,818</td> <td>22,887</td> <td>29,930</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>86,106</td> <td>37,312</td> <td>48,793</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>138,925</td> <td>60,200</td> <td>78,724</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	52,818	22,887	29,930	ソフトウェア	86,106	37,312	48,793	合計	138,925	60,200	78,724	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>52,818</td> <td>14,965</td> <td>37,853</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>86,106</td> <td>24,396</td> <td>61,709</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>138,925</td> <td>39,362</td> <td>99,562</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	52,818	14,965	37,853	ソフトウェア	86,106	24,396	61,709	合計	138,925	39,362	99,562
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	52,818	12,324	40,493																																															
ソフトウェア	86,106	20,091	66,015																																															
合計	138,925	32,415	106,509																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	52,818	22,887	29,930																																															
ソフトウェア	86,106	37,312	48,793																																															
合計	138,925	60,200	78,724																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	52,818	14,965	37,853																																															
ソフトウェア	86,106	24,396	61,709																																															
合計	138,925	39,362	99,562																																															
2. 未経過リース料第3四半期末残高相当額等 未経過リース料第3四半期末残高相当額 1年内 26,942千円 1年超 81,732千円 合計 108,674千円	2. 未経過リース料第3四半期末残高相当額等 未経過リース料第3四半期末残高相当額 1年内 27,914千円 1年超 52,817千円 合計 80,732千円	2. 未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額 1年内 27,182千円 1年超 74,845千円 合計 102,028千円																																																
3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 22,772千円 減価償却費相当額 20,838千円 支払利息相当額 3,182千円	3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 22,772千円 減価償却費相当額 20,838千円 支払利息相当額 2,476千円	3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 30,363千円 減価償却費相当額 27,785千円 支払利息相当額 4,127千円																																																
4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	4. 減価償却費相当額の算定方法 同左	4. 減価償却費相当額の算定方法 同左																																																
5. 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。	5. 利息相当額の算定方法 同左	5. 利息相当額の算定方法 同左																																																
(減損損失について) リース資産に配分された減損損失はありません。	(減損損失について) 同左	(減損損失について) 同左																																																

(有価証券関係)

前第3四半期連結会計期間末 (平成19年6月30日)

時価評価されていない主な有価証券の内容

	四半期連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式	123,517

当第3四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	種類	取得原価 (千円)	四半期連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
四半期連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	3,000	18,700	15,700
	小計	3,000	18,700	15,700
合計		3,000	18,700	15,700

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

	四半期連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式	70,155
非上場新株予約権	562

(注) 当第3四半期連結会計期間において、その他有価証券で時価のない株式について30,300千円の減損処理を行っております。なお、減損処理にあたっては実質価額が取得原価まで回復する可能性があるものと認められる場合を除き、株式の発行会社の直近の事業年度末における1株当たりの純資産額が1株当たりの取得原価に比べて50%以上下落した場合、減損処理を行っております。

前連結会計年度 (平成19年9月30日)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	種類	取得原価 (千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	7,500	48,050	40,550
	小計	7,500	48,050	40,550
合計		7,500	48,050	40,550

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

	連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券	
非上場株式	115,455
非上場新株予約権	562

(デリバティブ取引関係)

前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)

当社グループは、デリバティブ取引を全く利用しておりませんので該当事項はありません。

当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)

当社グループは、デリバティブ取引を全く利用しておりませんので該当事項はありません。

前連結会計年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)

当社グループは、デリバティブ取引を全く利用しておりませんので該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

前第3四半期連結会計期間(自平成18年10月1日至平成19年6月30日)
該当事項はありません。

当第3四半期連結会計期間(自平成19年10月1日至平成20年6月30日)
該当事項はありません。

前連結会計年度(自平成18年10月1日至平成19年9月30日)

ストック・オプションの内容、規模及びその変動状況

(1) スtock・オプションの内容

	平成16年12月15日開催の 定時株主総会決議	平成17年12月20日開催の 定時株主総会決議に基づく 第7回新株予約権	平成17年12月20日開催の 定時株主総会決議に基づく 第8回新株予約権
付与対象者の区分及び人数	取締役 2名 使用人 8名	取締役 1名 使用人 17名	取締役 5名 使用人 40名 顧問 1名
ストック・オプション数 (注)	普通株式 848株	普通株式 200株	普通株式 300株
付与日	平成16年12月16日	平成18年2月3日	平成18年4月28日
権利確定条件	特に付されていません。	特に付されていません。	特に付されていません。
対象勤務期間	特に定めはありません。	特に定めはありません。	特に定めはありません。
権利行使期間	平成18年12月16日 平成26年12月15日	平成19年12月21日 平成27年12月20日	平成19年12月21日 平成27年12月20日

(注) 株式数に換算して記載しております。なお、平成16年12月25日付の株式分割(1:4)、平成17年11月18日付の株式分割(1:4)に伴い調整しております。

(2) スtock・オプションの規模及びその変動状況

当連結会計年度において存在したストック・オプションを対象とし、ストック・オプションの数については、株式数に換算して記載しております。

① スtock・オプションの数

	平成16年12月15日開催の 定時株主総会決議	平成17年12月20日開催の 定時株主総会決議に基づく 第7回新株予約権	平成17年12月20日開催の 定時株主総会決議に基づく 第8回新株予約権
権利確定前 (株)			
前連結会計年度末	704	200	297
付与	—	—	—
失効	—	10	26
権利確定	704	—	—
未確定残	—	190	271
権利確定後 (株)			
前連結会計年度末	—	—	—
権利確定	704	—	—
権利行使	160	—	—
失効	—	—	—
未行使残	544	—	—

②単価情報

	平成16年12月15日開催の 定時株主総会決議	平成17年12月20日開催の 定時株主総会決議に基づく 第7回新株予約権	平成17年12月20日開催の 定時株主総会決議に基づく 第8回新株予約権
権利行使価格 (円)	71,875	543,182	453,028
行使時の平均株価 (円)	207,200	—	—
公正な評価単価 (付与日) (円)	—	—	—

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間(自平成18年10月1日至平成19年6月30日)

当社グループは、クレジットカード等の決済事業のみを行う単一事業会社であるため、該当事項はありません。

当第3四半期連結会計期間(自平成19年10月1日至平成20年6月30日)

当社グループは、クレジットカード等の決済事業のみを行う単一事業会社であるため、該当事項はありません。

前連結会計年度(自平成18年10月1日至平成19年9月30日)

当社グループは、クレジットカード等の決済事業のみを行う単一事業会社であるため、該当事項はありません。

b. 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間(自平成18年10月1日至平成19年6月30日)

当社グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結会計期間(自平成19年10月1日至平成20年6月30日)

当社グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

前連結会計年度(自平成18年10月1日至平成19年9月30日)

当社グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

前第3四半期連結会計期間(自平成18年10月1日至平成19年6月30日)

当社グループは、海外売上高がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結会計期間(自平成19年10月1日至平成20年6月30日)

当社グループは、海外売上高がないため、該当事項はありません。

前連結会計年度(自平成18年10月1日至平成19年9月30日)

当社グループは、海外売上高がないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
1株当たり純資産額 29,099.05円	1株当たり純資産額 32,263.09円	1株当たり純資産額 30,214.74円
1株当たり第3四半期純利益 金額 3,587.33円	1株当たり第3四半期純利益 金額 3,720.99円	1株当たり当期純利益金額 4,421.09円
潜在株式調整後1株当たり第 3四半期純利益金額 3,570.99円	潜在株式調整後1株当たり第 3四半期純利益金額 3,711.54円	潜在株式調整後1株当たり当 期純利益金額 4,402.74円

(注) 1株当たり第3四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
1株当たり第3四半期(当期)純利益金額			
第3四半期(当期)純利益(千円)	306,017	317,656	377,212
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	—
普通株式に係る第3四半期(当期)純 利益(千円)	306,017	317,656	377,212
期中平均株式数(株)	85,305.09	85,368.80	85,321.15
潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当 期)純利益金額			
第3四半期(当期)純利益調整額 (千円)	—	—	—
普通株式増加数(株)	390	217	355
(うち新株予約権)	(390)	(217)	(355)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり四半期(当期)純利益の算定 に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権2種類(新株予約権 の数 472個)	新株予約権2種類(新株予約権 の数 442個)	新株予約権2種類(新株予約権 の数 461個)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(6) 品目別売上高

品目別	前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)		当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
イニシャル売上	165,165	11.2	173,240	10.8	202,880	10.4
ランニング売上	1,058,351	71.7	1,055,265	65.6	1,381,992	71.1
加盟店売上	252,374	17.1	380,334	23.6	360,138	18.5
合計	1,475,891	100.0	1,608,840	100.0	1,945,011	100.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

6. 四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	注記 番号	前第3四半期会計期間末 (平成19年6月30日)		当第3四半期会計期間末 (平成20年6月30日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成19年9月30日)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金		4,037,164		4,582,832		4,141,949		
2. 売掛金		256,898		252,713		228,789		
3. 商品		176		157		167		
4. 貯蔵品		57		76		50		
5. 前渡金		157,782		115,484		154,074		
6. 前払費用		22,161		23,515		17,465		
7. 繰延税金資産		13,175		23,592		21,117		
8. 未収入金		11,787		12,724		12,077		
9. 関係会社預け金		100,000		—		—		
10. その他		7,278		6,727		63,333		
貸倒引当金		△10,547		△9,538		△9,971		
流動資産合計			4,595,935	86.2	5,008,286	87.3	4,629,054	85.7
II 固定資産								
1. 有形固定資産	※2							
(1) 建物		22,758		18,918		21,646		
(2) 工具器具備品		91,223		77,332		102,867		
有形固定資産合計		113,982	2.2	96,251	1.7	124,514	2.3	
2. 無形固定資産								
(1) 特許権		103		76		96		
(2) 商標権		3,602		3,218		3,726		
(3) ソフトウェア		195,871		245,504		207,538		
(4) その他		24,530		39,003		25,842		
無形固定資産合計		224,107	4.2	287,803	5.0	237,204	4.4	
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券		123,517		89,417		164,067		
(2) 関係会社株式		118,295		118,295		118,295		
(3) 従業員長期貸付金		609		3,454		306		
(4) 破産更生債権等		2,938		5,814		4,120		
(5) 長期前払費用		1,851		3,453		4,570		
(6) 敷金保証金		87,675		87,675		87,676		
(7) 繰延税金資産		63,458		41,210		38,905		
貸倒引当金		△2,938		△5,814		△4,120		
投資その他の資産合計		395,407	7.4	343,506	6.0	413,821	7.6	
固定資産合計			733,497	13.8	727,561	12.7	775,539	14.3
資産合計			5,329,433	100.0	5,735,848	100.0	5,404,594	100.0

区分	注記 番号	前第3四半期会計期間末 (平成19年6月30日)		当第3四半期会計期間末 (平成20年6月30日)		前事業年度の要約貸借対照表 (平成19年9月30日)		
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 買掛金		48,956		47,168		49,370		
2. 未払金		94,076		65,471		53,220		
3. 未払法人税等		74,482		92,820		124,140		
4. 未払消費税等	※1	20,080		19,449		20,916		
5. 前受金		2,627		9,998		2,568		
6. 預り金		2,619,475		2,807,507		2,588,343		
7. 前受収益		431		431		431		
8. 賞与引当金		7,716		8,999		17,922		
9. その他		1,846		3,419		1,711		
流動負債合計		2,869,693	53.8	3,055,265	53.2	2,858,624	52.9	
II 固定負債								
1. 預り保証金		3,649		3,649		3,649		
固定負債合計		3,649	0.1	3,649	0.1	3,649	0.1	
負債合計		2,873,343	53.9	3,058,915	53.3	2,862,274	53.0	
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金		655,241	12.3	655,241	11.4	655,241	12.1	
2. 資本剰余金								
(1) 資本準備金		915,163		915,163		915,163		
資本剰余金合計		915,163	17.2	915,163	16.0	915,163	17.0	
3. 利益剰余金								
(1) その他利益剰余金								
繰越利益剰余金		890,184		1,101,715		952,364		
利益剰余金合計		890,184	16.7	1,101,715	19.2	952,364	17.6	
4. 自己株式		△4,500	△0.1	△4,500	△0.1	△4,500	△0.1	
株主資本合計		2,456,090	46.1	2,667,620	46.5	2,518,270	46.6	
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価 差額金		—	—	9,312	0.2	24,050	0.4	
評価・換算差額等合計		—	—	9,312	0.2	24,050	0.4	
純資産合計		2,456,090	46.1	2,676,932	46.7	2,542,320	47.0	
負債純資産合計		5,329,433	100.0	5,735,848	100.0	5,404,594	100.0	

(2) 四半期損益計算書

区分	注記 番号	前第3四半期会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)		当第3四半期会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)		前事業年度の要約損益計算書 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)	
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高		1,411,230	100.0	1,473,083	100.0	1,848,587	100.0
II 売上原価		233,703	16.6	254,375	17.3	307,957	16.7
売上総利益		1,177,527	83.4	1,218,707	82.7	1,540,629	83.3
III 販売費及び一般管理費		702,939	49.8	750,952	50.9	961,373	52.0
営業利益		474,588	33.6	467,755	31.8	579,255	31.3
IV 営業外収益	※1	17,479	1.2	12,782	0.8	22,959	1.2
V 営業外費用	※2	636	0.0	4,428	0.3	722	0.0
経常利益		491,431	34.8	476,109	32.3	601,492	32.5
VI 特別利益	※3	—	—	32,009	2.2	—	—
VII 特別損失	※4	32	0.0	30,300	2.1	53	0.0
税引前第3四半期 (当期) 純利益		491,398	34.8	477,819	32.4	601,438	32.5
法人税、住民税及び 事業税		173,322		195,084		221,071	
法人税等調整額		35,401	208,723	14.8	5,332	200,416	13.6
第3四半期(当期) 純利益		282,675	20.0	277,403	18.8	344,855	18.7

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前第3四半期会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他利益剰余金			
			繰越利益剰余金			
平成18年9月30日 残高 (千円)	649,491	909,413	714,020	△4,500	2,268,425	2,268,425
第3四半期会計期間中の変動額						
新株の発行 (千円)	5,750	5,749	—	—	11,500	11,500
剰余金の配当 (千円)	—	—	△106,511	—	△106,511	△106,511
第3四半期純利益 (千円)	—	—	282,675	—	282,675	282,675
第3四半期会計期間中の変動額合計 (千円)	5,750	5,749	176,164	—	187,664	187,664
平成19年6月30日 残高 (千円)	655,241	915,163	890,184	△4,500	2,456,090	2,456,090

当第3四半期会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
		資本準備金	その他 利益剰余金				
			繰越利益 剰余金				
平成19年9月30日 残高 (千円)	655,241	915,163	952,364	△4,500	2,518,270	24,050	2,542,320
第3四半期会計期間中の変動額							
剰余金の配当 (千円)	—	—	△128,053	—	△128,053	—	△128,053
第3四半期純利益 (千円)	—	—	277,403	—	277,403	—	277,403
株主資本以外の項目の第3四半期会計期間中の変動額 (純額) (千円)	—	—	—	—	—	△14,738	△14,738
第3四半期会計期間中の変動額合計 (千円)	—	—	149,350	—	149,350	△14,738	134,612
平成20年6月30日 残高 (千円)	655,241	915,163	1,101,715	△4,500	2,667,620	9,312	2,676,932

前事業年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
		資本準備金	その他 利益剰余金				
			繰越利益 剰余金				
平成18年9月30日 残高 (千円)	649,491	909,413	714,020	△4,500	2,268,425	—	2,268,425
事業年度中の変動額							
新株の発行 (千円)	5,750	5,749	—	—	11,500	—	11,500
剰余金の配当 (千円)	—	—	△106,511	—	△106,511	—	△106,511
当期純利益 (千円)	—	—	344,855	—	344,855	—	344,855
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額 (純額) (千円)	—	—	—	—	—	24,050	24,050
事業年度中の変動額合計 (千円)	5,750	5,749	238,344	—	249,844	24,050	273,894
平成19年9月30日 残高 (千円)	655,241	915,163	952,364	△4,500	2,518,270	24,050	2,542,320

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

項目	前第3四半期会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	前事業年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券 子会社株式 移動平均法による原価法 その他有価証券</p> <p>_____</p> <p>時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>(2) たな卸資産 商品 個別法による原価法 貯蔵品 個別法による原価法</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式 同左 その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの 同左</p> <p>(2) たな卸資産 商品 同左 貯蔵品 同左</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式 同左 その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>(2) たな卸資産 商品 同左 貯蔵品 同左</p>
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法 主な耐用年数 建物 6～15年 工具器具備品 4～15年 (会計方針の変更) 法人税法の改正(所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号)に伴い、平成19年4月1日以降に取得したもののについては、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。 これによる損益への影響はありません。</p> <p>(2) 無形固定資産 市場販売目的ソフトウェア 見込販売数量に基づく償却額と残存有効期間(3年)に基づく均等配分額を比較し、いずれか大きい額を計上</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(追加情報) 法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額まで償却が終了した事業年度の翌事業年度から5年間で均等償却する方法によっております。 なお、この変更による営業利益、経常利益及び税引前第3四半期純利益に与える影響は軽微であります。</p> <p>(2) 無形固定資産 市場販売目的ソフトウェア 同左</p>	<p>(1) 有形固定資産 同左</p> <p>(会計方針の変更) 法人税法の改正に伴い、当事業年度より平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 これにより営業利益、経常利益及び税引前当期純利益は、それぞれ773千円減少しております。</p> <p>(2) 無形固定資産 市場販売目的ソフトウェア 同左</p>

項目	前第3四半期会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	前事業年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
	<p>自社利用ソフトウェア 社内における利用可能期間 (3～5年)に基づく定額 法 ただし、特定顧客との契約に 基づくサービス提供目的のソ フトウェアについては、見込 販売収益に基づく償却額と残 存有効期間(5年以内)に基 づく均等償却額を比較し、い ずれか大きい額を計上 上記以外のもの 定額法</p>	<p>自社利用ソフトウェア 同左 上記以外のもの 同左</p>	<p>自社利用ソフトウェア 同左 上記以外のもの 同左</p>
3. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備え るため、一般債権については貸 倒実績率により、貸倒懸念債権 等特定の債権については個別に 回収可能性を勘案し、回収不能 見込額を計上しております。 (2) 賞与引当金 従業員の賞与の支給に充てるた め、将来の支給見込額のうち当 第3四半期会計期間に対応する 見積額を計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左 (2) 賞与引当金 同左</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左 (2) 賞与引当金 従業員の賞与の支給に充てるた め、将来の支給見込額のうち当 事業年度に対応する見積額を計 上しております。</p>
4. 外貨建の資産及び負債の 本邦通貨への換算基準	<p>外貨建金銭債権債務は、第3四半期 末日の直物為替相場により円貨に換 算し、換算差額は損益として処理し ております。</p>	<p>同左</p>	<p>外貨建金銭債権債務は、期末日の直 物為替相場により円貨に換算し、換 算差額は損益として処理してありま す。</p>
5. リース取引の処理方法	<p>リース物件の所有権が借主に移転す ると認められるもの以外のファイナ ンス・リース取引については、通常 の賃貸借取引に係る方法に準じた会 計処理によっております。</p>	<p>同左</p>	<p>同左</p>
6. その他四半期財務諸表 (財務諸表)作成のため の基本となる重要な事項	<p>消費税等の会計処理 税抜方式によっております。</p>	<p>消費税等の会計処理 同左</p>	<p>消費税等の会計処理 同左</p>

追加情報

前第3四半期会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	前事業年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
		<p>(損益計算書) 前事業年度において、販売費及び一般管理費の 「役員報酬」に含めて表示しておりました「使 用人兼務取締役に対する使用人分給与相当額」 (当事業年度35,421千円)は、金額的重要性が 増したため、明瞭表示の観点から、当事業年度 より販売費及び一般管理費の「給与手当」に含 めて表示しております。 なお、前事業年度の販売費及び一般管理費の「役 員報酬」に含めて表示していた「使用人兼務取 締役に対する使用人分給与相当額」は21,615千 円であります。</p>

(4) 注記事項

(四半期貸借対照表関係)

前第3四半期会計期間末 (平成19年6月30日)	当第3四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度 (平成19年9月30日)
※1. 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、流動負債の「未払消費税等」として表示しております。	※1. 消費税等の取扱い 同左	※1. _____
※2. 有形固定資産の減価償却累計額 55,204千円	※2. 有形固定資産の減価償却累計額 97,435千円	※2. 有形固定資産の減価償却累計額 67,904千円

(四半期損益計算書関係)

前第3四半期会計期間 (自平成18年10月1日 至平成19年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自平成19年10月1日 至平成20年6月30日)	前事業年度 (自平成18年10月1日 至平成19年9月30日)
※1. 営業外収益の主なもの 受取利息 3,165千円 受取手数料 13,424千円 受取賃借料 319千円	※1. 営業外収益の主なもの 受取利息 151千円 受取手数料 7,289千円 受取配当金 275千円 受取保険金 4,885千円	※1. 営業外収益の主なもの 受取利息 3,325千円 受取配当金 93千円 受取手数料 18,605千円 受取賃借料 319千円
※2. 営業外費用の主なもの 株式交付費 227千円	※2. 営業外費用の主なもの 支払手数料 4,333千円	※2. 営業外費用の主なもの 株式交付費 227千円
※3. 特別利益の主なもの _____	※3. 特別利益の主なもの 投資有価証券売却益 32,009千円	※3. 特別利益の主なもの _____
※4. 特別損失の主なもの 固定資産除却損 工具器具備品 32千円	※4. 特別損失の主なもの 投資有価証券評価損 30,300千円	※4. 特別損失の主なもの 固定資産除却損 工具器具備品 53千円
5. 減価償却実施額 有形固定資産 26,154千円 無形固定資産 32,684千円	5. 減価償却実施額 有形固定資産 29,531千円 無形固定資産 48,723千円	5. 減価償却実施額 有形固定資産 39,231千円 無形固定資産 44,431千円

(四半期株主資本等変動計算書関係)

前第3四半期会計期間(自平成18年10月1日至平成19年6月30日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数(株)	当第3四半期会計期間 増加株式数(株)	当第3四半期会計期間 減少株式数(株)	当第3四半期会計期間末 株式数(株)
自己株式				
普通株式	4	—	—	4
合計	4	—	—	4

当第3四半期会計期間(自平成19年10月1日至平成20年6月30日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数(株)	当第3四半期会計期間 増加株式数(株)	当第3四半期会計期間 減少株式数(株)	当第3四半期会計期間末 株式数(株)
自己株式				
普通株式	4	—	—	4
合計	4	—	—	4

前事業年度(自平成18年10月1日至平成19年9月30日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前事業年度末株式数(株)	当事業年度増加株式数 (株)	当事業年度減少株式数 (株)	当事業年度末株式数(株)
自己株式				
普通株式	4	—	—	4
合計	4	—	—	4

(リース取引関係)

前第3四半期会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	前事業年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)																																																
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第3四半期末残高相当額	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第3四半期末残高相当額	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>第3四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>52,818</td> <td>12,324</td> <td>40,493</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>86,106</td> <td>20,091</td> <td>66,015</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>138,925</td> <td>32,415</td> <td>106,509</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	52,818	12,324	40,493	ソフトウェア	86,106	20,091	66,015	合計	138,925	32,415	106,509	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>第3四半期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>52,818</td> <td>22,887</td> <td>29,930</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>86,106</td> <td>37,312</td> <td>48,793</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>138,925</td> <td>60,200</td> <td>78,724</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	52,818	22,887	29,930	ソフトウェア	86,106	37,312	48,793	合計	138,925	60,200	78,724	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額 (千円)</th> <th>減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th>期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具備品</td> <td>52,818</td> <td>14,965</td> <td>37,853</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>86,106</td> <td>24,396</td> <td>61,709</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>138,925</td> <td>39,362</td> <td>99,562</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	工具器具備品	52,818	14,965	37,853	ソフトウェア	86,106	24,396	61,709	合計	138,925	39,362	99,562
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	52,818	12,324	40,493																																															
ソフトウェア	86,106	20,091	66,015																																															
合計	138,925	32,415	106,509																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	52,818	22,887	29,930																																															
ソフトウェア	86,106	37,312	48,793																																															
合計	138,925	60,200	78,724																																															
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																																															
工具器具備品	52,818	14,965	37,853																																															
ソフトウェア	86,106	24,396	61,709																																															
合計	138,925	39,362	99,562																																															
2. 未経過リース料第3四半期末残高相当額等 未経過リース料第3四半期末残高相当額 1年内 26,942千円 1年超 81,732千円 合計 108,674千円	2. 未経過リース料第3四半期末残高相当額等 未経過リース料第3四半期末残高相当額 1年内 27,914千円 1年超 52,817千円 合計 80,732千円	2. 未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額 1年内 27,182千円 1年超 74,845千円 合計 102,028千円																																																
3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 22,772千円 減価償却費相当額 20,838千円 支払利息相当額 3,182千円	3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 22,772千円 減価償却費相当額 20,838千円 支払利息相当額 2,476千円	3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 30,363千円 減価償却費相当額 27,785千円 支払利息相当額 4,127千円																																																
4. 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	4. 減価償却費相当額の算定方法 同左	4. 減価償却費相当額の算定方法 同左																																																
5. 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。 (減損損失について) リース資産に配分された減損損失はありません。	5. 利息相当額の算定方法 同左 (減損損失について) 同左	5. 利息相当額の算定方法 同左 (減損損失について) 同左																																																

(有価証券関係)

前第3四半期会計期間末 (平成19年6月30日)

子会社株式で時価のあるものはありません。

当第3四半期会計期間末 (平成20年6月30日)

子会社株式で時価のあるものはありません。

前事業年度 (平成19年9月30日)

子会社株式で時価のあるものはありません。

(1株当たり情報)

前第3四半期会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	前事業年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
1株当たり純資産額 28,770.35円	1株当たり純資産額 31,357.27円	1株当たり純資産額 29,780.44円
1株当たり第3四半期純利益金額 3,313.70円	1株当たり第3四半期純利益金額 3,249.47円	1株当たり当期純利益金額 4,041.85円
潜在株式調整後1株当たり第3四半期純利益金額 3,298.60円	潜在株式調整後1株当たり第3四半期純利益金額 3,241.22円	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 4,025.07円

(注) 1株当たり第3四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	前事業年度 (自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日)
1株当たり第3四半期(当期)純利益金額			
第3四半期(当期)純利益(千円)	282,675	277,403	344,855
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	—
普通株式に係る第3四半期(当期)純利益(千円)	282,675	277,403	344,855
期中平均株式数(株)	85,305.09	85,368.80	85,321.15
潜在株式調整後1株当たり第3四半期(当期)純利益金額			
第3四半期(当期)純利益調整額(千円)	—	—	—
普通株式増加数(株)	390	217	355
(うち新株予約権)	(390)	(217)	(355)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権2種類(新株予約権の数 472個)	新株予約権2種類(新株予約権の数 442個)	新株予約権2種類(新株予約権の数 461個)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。